

目次

I. 研究概要	1
1. 研究目的	3
2. 研究方法	3
3. 研究にあたっての留意事項	4
4. 結果と考察	5
(1) 資料整理、調査と目録作成	5
(2) オンラインによる現時点での資料整理の成果報告と意見交換	5
(3) 薬害被害者証言インタビュー映像の分析	6
(4) デジタルストーリーテリング（DST）による証言映像制作	6
(5) 薬害被害者運動史に関する調査研究	6
(6) 総括的考察	6
5. 結論	7
倫理審査・利益相反報告書類（追手門学院大学）	8
倫理審査・利益相反報告書類（関西学院大学）	9
倫理審査・利益相反報告書類（桃山学院大学）	10
II. 個別報告	11
(1) 資料整理班研究報告	
薬害アーカイブズの課題と資料整理班の現状	
—22年3月5日 研究報告集会を踏まえて— 島津良子	13
島津報告添付資料	22
アクセスポイントとしての箱別概要	
—「福岡スモン基金資料」の整理業務から— 小森 達郎	41
2021年度研究報告会に参加して 杉山一雄	52
(2) インタビュー映像研究班報告	
2021年度インタビュー映像研究班の成果について	
—記録と展示のあいだで— 佐藤哲彦	54
(3) 被害者運動研究班報告	
薬害研究史の探索	
—日本の被害者運動史への位置づけをめざして— 本郷正武	58

